

## マネージメント情報

### ※ 夢のある会社

私事ですが先月末親戚の法事が仙台であり、行ったついでに新澤酒造店という酒蔵を見学してきました。

ひょんな事から現社長と知り合いになった酒蔵なのですが、この欄で雇用関係の事を書いてきて、「夢」を持ちましょうということを何度か書いてきましたが、この酒蔵が正にその「夢」がある会社だったので紹介します。

社長は5代目で現在37才、東京農大を卒業し予定どおり実家に帰って跡を継ぐという事になっていましたが、当時売れるお酒も無い状態が続いていて先代が蔵をたたんでしまうという方向に話を進めていました。しかし現社長が何とか蔵を立て直したいという事で先代を説得し蔵を継ぐ事になりました。当時その時点で負債が約2億円あったそうです。(現在日本で黒字経営をしている蔵はほんの数%しかないという事です)

杜氏を雇うにもそのお金も無く秋田で杜氏の修行をして蔵に戻り、それまでなかった食中酒というコンセプトで新しいお酒を開発し、漸く軌道に乗りかけた時に昨年3.11の震災がありました。本震での被害は無かったそうなのですが余震で蔵(建物の形は残っているのですが倒壊する危険ありということで)が全壊という判定なり、取り壊しを余儀なくされました。

同じ場所に新しく蔵を建て直すか?別の場所に蔵を移転するか?蔵をたたむか?という選択に迫られ、新しく蔵を作るには相当額の借入をしなければならぬし、移転を考えると地元採用の従業員の処遇等で悩んだそうですが、ちょうどタイミング良く70km程内陸に入ったところに蔵が売りに出されていて、水質や地理的条件(海から離れている、地盤がしっかりしている)等、考えて移転という判断をしたそうです。

その決断した一番の理由は全国にこの蔵を応援してくれるお客さんがいるという事でそんなこんなで現在の借入額は5億円を超えているそうです。

そういう厳しい状況の経営ですが、実際に蔵に入ってみると各部門の従業員の方達がじつに生き生きと働いていました。精米からお酒ができるまでを全て見学させていただきましたが、行程を移動する度に従業員の方が「いらっしゃいませ」と心地よい響きの挨拶で迎えてくれました。

どこかのコンビニの「ようこそ〇×△◎へ〜〜」というマニュアルどおりの挨拶とは全く違って、心から「いらっしゃいませ」というふうに私には聞こえました。「ああ実際にこういう職場が本当にあるんだあ〜」と心底思いました。

経営がどんなに厳しくても社長に夢があり、その夢に従業員が共感し、その夢に向かっている会社が実際にあるんですね。

「伯楽星」というお酒をメインで販売している蔵です。

みなさん是非ともご自分の農場の夢を持ち、その夢を家族や従業員さんに語って下さい。

何かが変わっていくと思います。

### ※ サルモネラワクチンの発売再開

しばらくの間製品の力価が安定しないという理由で検定が通らず発売中止になっていました、サルモネラワクチンが漸く検定がとおり来月中旬から発売が再開される事になりました。

来春からは他社からもサルモネラワクチンが発売されるという情報も入ってきています。効果の違い等についてはまだ情報がありませんが、ワクチン接種希望の方は事務所まで連絡して下さい。

## ※ 三つ子の妊娠鑑定

先月、私自身 2 回目の三つ子の妊娠を確認しました。前回の三つ子は 3 ヶ月目で流産してしまいましたが、今回はぜひとも分娩まで妊娠を維持させたいと思っています。分娩時の事を考えると双子でもやっかいなのに三つ子というのも考え物ですが…。府県の農場では双子と診断されたら、即 PG を投与し強制流産させる農場があると聞いたことがあります。また、一頭だけを流産させる技をもっている獣医師もいると聞いたこともありますが、まだ私にはそこまでの技術もなく、挑戦しようという考えにも至りません。

.....

・とうとう冬がやってきました。ずいぶんと遅い初雪です。先週札幌では百十数年ぶりに記録を破って二番目に遅い初雪だったとか…。

先週、アメリカから DC305 の Dr. Connor Jameson 氏が事務所に来ました。目的は日本でも少しずつ DC305 のユーザーが増えてきて、そのサポートを私にやれという事でその勉強でした。アメリカの酪農は益々二極化が進み営農を続けていく農場は大きくなるし、小さい農場はやめていくという事が続いているそうです。今後もその状況は変わらないようです。大きい農場はグループ化というか農場が系列化していき最終的には 3 つのグループ農場になっていくのでは？と話していました。衆議院も解散してしまい日本は、日本の農業はどちらに進んでいくのでしょうか？

・先月末に西越さんから又々にメールがきて今後の進路について書かれていましたので紹介します。

「本日 14 時に全国の大半の医学生就職先が一斉に決まるマッチングという制度の結果が出まして、来年 4 月からは室蘭の日鋼記念病院で働くことになりました。

2 年間の初期研修の後、旭川医科大学の第二外科に入局し消化器外科医を目指す予定です。

大学に籍をおいて遠軽厚生病院とか富良野協会病院とか砂川市立病院あたりを出入りすることになると思います。

授業等はすべて終わっており、11 月 3 日から卒業試験、その後一ヶ月間隔で模試、模試、国試が 2 月 9、10、11 の 3 日間

発表は 3 月 19 日です。」

彼はいつも彼のペースで順調に頑張っているようです。